

# 売上高650億円目標

## オリコンサルHD3カ年経営計画

### 長期ビジョン達成へ

オリエンタルコンサルタ  
ンツホールディングス（H  
D）は、2020年9月期  
から3カ年の中期経営計画  
をまとめた。グループ各社  
の経営資源を生かし、事業  
領域の拡大や付加価値の創  
造に努める。経営目標とし  
て、連結ベースで22年9月  
期の売上高を650億円  
（19年9月期予想540億  
円）、営業利益は27億50百  
万円（21億円）に設定した。  
東京都内で20日に開いた社  
員向けの戦略会議で明らか  
にした。

―を据え、老朽化するイン  
フラの整備・保全、防災や  
地方創生などに注力する。  
建設コンサルタンの強み  
を生かし、プロジェクトの  
企画・設計段階から維持管  
理段階まで広範な領域で受  
注を狙う。業務効率のアップ  
を目指し、人工知能（AI）  
やロボットといった先進  
技術の活用も促進する。  
海外は政府開発援助（ODA）  
案件に加え、新規市場  
の開拓を積極的に進める。  
並行して海外拠点の拡大に  
も力を入れる。国内外での  
事業活動を通じ、収益基盤  
のさらなる強化に努める。  
25年の目標として、売上高  
は700億円、営業利益を  
30億円に設定する。  
戦略会議に出席したオリ  
コンサルHDの野崎秀則社  
長は「グループ全体の業績  
が順調に推移している」と  
これまでの事業成果を報  
告。長期ビジョンの目標達  
成に向け「幅広い分野に事  
業を拡大し、さらなる社会  
価値の創造を積極的に取り  
組む」考えを示した。